

中央区の森環境
ふれあい村構想(抜粋)

〈森林保全の支援方策〉

- ・整備支援の拡大
- ・区内事業者の環境学習
森林体験の場としての活用
- ・「中央区の森」のデザイン化

〈木材資源の利活用方策〉

- ・間伐材の有効利用
- ・公共土木材等への活用

〈地域の自然・文化などの体験と
交流促進のための方策〉

- ・地域資源を取り込んだ新たな
プログラムの充実
- ・小学校での学習

平成27年度の取組み

施策・内容
「中央区の森(数馬地区)」で民有林37.4haを活用した森林保全活動 ・間伐作業 3.0ha ・下刈り作業 6.6ha ・作業路整備 800m ・ 花が見られる森づくり(植栽実施) (植栽種)ヤマブキ、ホタルブクロ、ハンショウヅル、ムラサキシキブ、ダイコンソウ、キバナアキギリ
「中央区の森(南郷地区)」で村有林4.9haを活用した森林保全活動 ・広葉樹育成作業 0.7ha ・下刈り作業 2.0ha ・歩道新設 400m ・ 広葉樹植樹 1425本(0.6ha)
・ 中央区の森企画展の実施 環境情報センターにおいて、7月(来場者数1,032名)と3月(実施予定)に実施 ・ 檜原村との連携による「檜原村紹介展」の実施(11月) 檜原村・檜原村観光協会の協力を得て、環境情報センターにおいて、写真展示や実物展示等を行った。 来場者数444名 ・区ホームページへの森林保全進捗状況の掲載
事業者参加の促進 ・1団体(37名)実施

新規 →

平成28年度の取組み

太字:新規及び充実施策

継続 →

継続 →

充実 →

充実 →

施策・内容	実施プログラム 2016
「中央区の森(数馬地区)」で民有林37.4haを活用した森林保全活動 ・間伐作業 2.7ha ・下刈り作業 6.2ha ・作業路整備 1200m	施策1
「中央区の森(南郷地区)」で村有林4.9haを活用した森林保全活動 ・下刈り作業 2.0ha ・歩道新設 400m ・広葉樹植樹 125本(0.08ha) ・広葉樹補植 200本	施策2
・中央区の森企画展(8月・3月)及び檜原村紹介展(8月)を環境情報センターにおいて実施する。 ・区ホームページへ「中央区の森(南郷地区)」に植栽した広葉樹の生育状況を掲載する等、情報発信の充実を図る。	施策2
事業者参加の促進 ・年間3団体募集 ・ 事業者、団体向けの助成制度の要件を変更 (参加人数20名以上⇒10名以上)	施策3
自然環境調査 ・「中央区の森(数馬地区)」の自然環境調査を行い、森林保全活動の普及・啓発、情報発信の充実を図る。平成29年度の実施に向け、調査方法等を具体的に検討する。	施策4

継続 →

継続 →

継続 →

継続 →

継続 →

・豊海小学校の内装材(図書館の本棚)とするため、中央区の森産材の加工を実施。	・豊海小学校の内装材(図書館の本棚)に活用する。	施策5
・公共施設のベンチ等に活用 ⇒佃公園等4箇所計23基設置	・公園等のベンチに活用(10基予定) ・土木資材等への間伐材の利活用を検討する。	施策6
中央区の森体験ツアー 春：荒天中止(16名応募) 秋：18名参加 中央区の森親子自然体験ツアー 35名参加(84名応募)	中央区の森体験ツアー 春・秋の2回開催 各回35名募集 中央区の森親子自然体験ツアー 夏に開催 35名募集	施策7
・中央区森の応援団との協働事業により、区内団体(浜町音頭の会)による檜原村への訪問のコーディネートを行うとともに、今後活用するための資料集を作成した。 ・エコまつり、子供とためす環境まつり等のイベントにおいて、間伐材ワークショップを協力して実施。	・中央区森の応援団が実施するツアーコーディネート事業を支援していくとともに、各種イベントにおいて間伐材ワークショップ等を協働で実施する。 ・間伐材の利活用を区内活動団体等と検討していく。	施策8
区内小中学生の中央区の森事業への参加 ・小学校および中学校で檜原村のどんぐりを育成 ・H28年度配布(H29年度植樹)用どんぐりの採取及び苗木の育成	区内小中学生の中央区の森事業への参加 ・小学校及び中学校で育成中の苗木(H25採取分)を回収し、植樹する。 ・平成29年度植樹用どんぐり(H27採取分)を配布する。	施策9